（様式2） 実行計画管理シート

事業名	31	都市計画マスタープラン改定・推進及び立地適正化計画作成・推進事業	部・課	都市整備部　都市計画課

総合計画との関係	基本目標等		安全で、利便性の高いまち
	施策目標等		5　快適で暮らしやすい環境を備えたまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標		4　快適で暮らしやすい環境を備えたまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	少子高齢化、人口減少の進展に対応し、持続可能な都市づくりを進めるため、将来の都市像を示す都市計画マスタープランを改定するとともに、住宅や都市機能の適正な立地の誘導を図るため、立地適正化計画を策定する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	人口減少や土地利用状況の変化など社会情勢の変化に対応したまちづくりを進めるため、都市計画マスタープランを改定するとともに、都市機能の集約化等に向けた立地適正化計画を作成し、計画に基づく取り組みを推進する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・本事業を円滑に進めるため平成27年3月に庁内検討委員会を設置。 ・今後のまちづくりについて市民や事業者の意見を反映するためアンケート調査を実施、また関連計画との整合を図るとともに、枚方市都市計画マスタープランの改定においては現都市計画マスタープランの評価検証等、立地適正化計画の作成では国のガイドラインを踏まえた基礎調査等を実施したうえで、計画策定の検討を進めている。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・都市計画マスタープランの改定及び立地適正化計画の作成
	実績（評価）	両計画の素案を作成した上、説明会の開催や素案の閲覧、意見書の受付などを行った後、枚方市都市計画審議会の議を経て両計画の改定及び作成を行った。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	・計画に基づき、土地利用の誘導のほか、道路・公園・河川・下水道など公共施設の整備
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	両計画の実現にあたっては、行政だけで全てを実現することはできないため、市民、事業者など、多様な団体との連携を図る必要がある。		
今後の対応	両計画について広く周知を図るため、市ホームページに掲載するとともに、配布用のチラシや概要版リーフレット、出前講座など、説明の機会を設けるとともに、立地適正化計画における届出制度を活用した周知など、継続した取り組みを行っていく。		
達成状況（実行計画）	○:達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	◎:事業完了・目標達成

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
鉄道駅利用者の市域人口に対する割合	○		69.3	70.3	71.3				－	%
指標の説明										
市内鉄道駅（京阪電鉄9駅、JR片町線3駅）の乗降客数（日あたり）／市域人口			鉄道駅の利用者割合が増加傾向にあり、鉄道駅周辺などに都市機能の集約化を図る両計画の考えに合致している。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位:千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	14,873						14,873
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）